

ようこそ(^^)坂出市立病院へ



坂出市立病院の概要



香川県の真ん中
瀬戸大橋のある坂出市に位置する公立病院

設立年月:1946年(2014年に新築移転)

急性期医療から在宅医療まで充実した
サポート体制

2010年自治体優良病院総務大臣表彰を受賞



坂出市立病院の概要

病床数	病床数:194床 可動病床数:一般病床190床・感染症病床4床 (HCU12床含む)
診療科	内科(呼吸器・循環器・消化器・血液・糖尿病・腎臓・漢方) 外科(呼吸器・消化器・形成) 整形外科 小児科 眼科 泌尿器科 耳鼻咽喉科 産婦人科 麻酔科 放射線科
平均在院日数	11.00日
月平均延べ入院患者数	4528人
病院機能	急性期病院・第二種感染症指定病院・二次救急、輪番制救急病院



坂出市立病院の概要

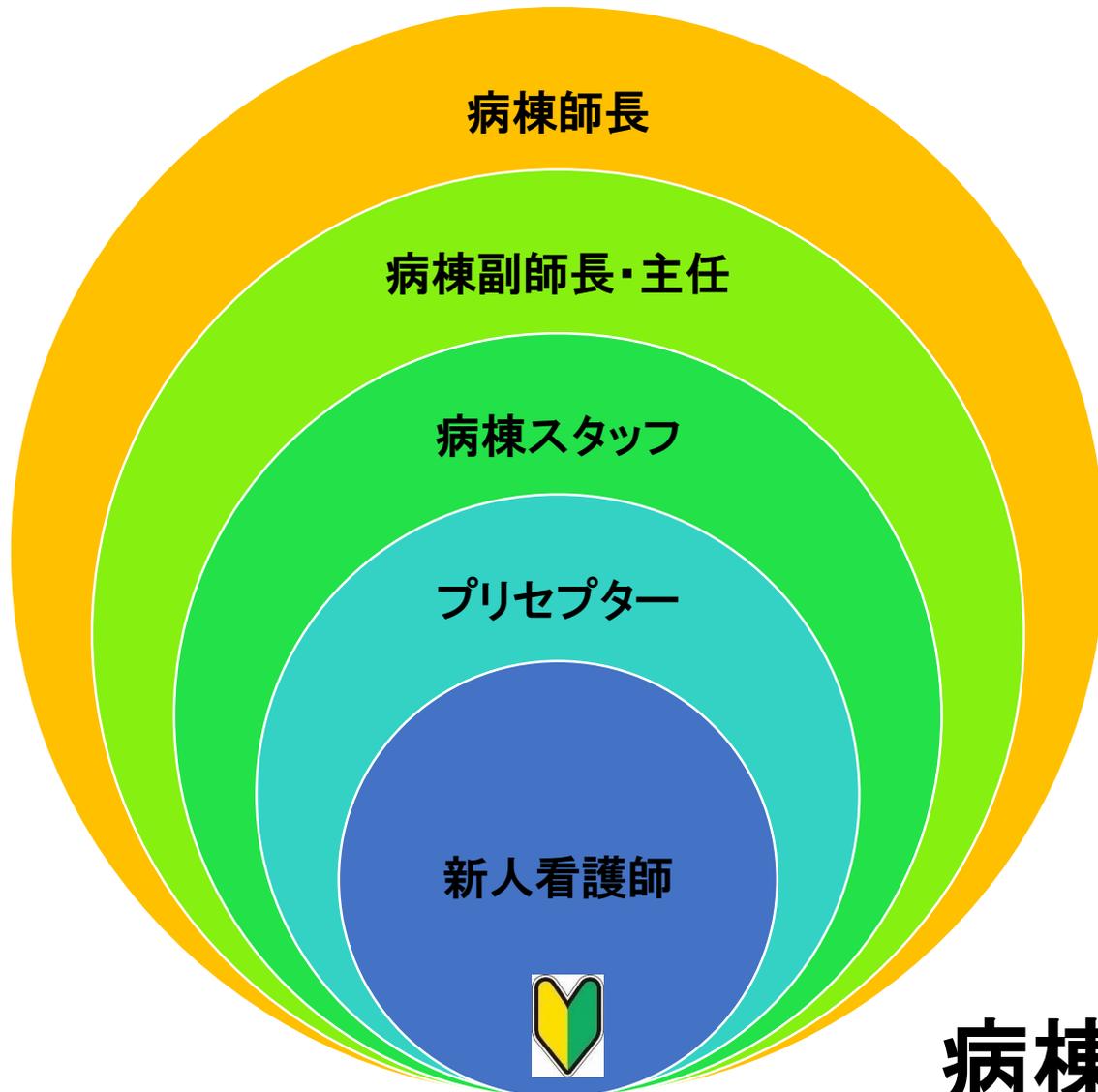
病床数	病床数:194床 可動病床数:一般病床190床・感染症病床4床 (HCU12床含む)
診療科	内科(呼吸器・循環器・消化器・血液・糖尿病・腎臓・漢方) 外科(呼吸器・消化器・形成) 整形外科 小児科 眼科 泌尿器科 耳鼻咽喉科 産婦人科 麻酔科 放射線科
平均在院日数	10.96日
病院機能	急性期病院・第二種感染症指定病院・二次救急、輪番制救急病院



看護部紹介

看護体制	PNS(パートナーシップナーシングシステム)+ プライマリーナーシングシステム
看護単位	病棟 4北:消化器外科・消化器内科 4南:整形外科・泌尿器科・耳鼻科 5北:呼吸器内科・呼吸器外科・糖尿病内科・腎臓内科・小児科 5南:循環器内科・血液内科 HCU 外来部門(訪問看護・透析室・内視鏡室) 中材・手術室
職員数	職員数 398名 看護師数 214名(認定看護師7名うち特定看護師2名)
勤務形態	病棟 3交代性 外来・手術室 日勤+当直
看護配置	急性期一般入院料1 7対1

看護部教育体制



当院では数名の実地指導者(プリセプター)が新人(プリセプティー)をマンツーマンで支援する**プリセプター制度**を導入

- ☺ 分からないことがあればすぐに確認できる
- ☺ 個々に応じた指導が受けられる
- ☺ 数名の実地指導者が交代で指導にあたるのでいろんな知識を習得できる
- ☺ プリセプターと合わない時も固定ではないので安心できる

病棟全体で新人看護師をサポート 



集合教育
4月2週目まで

入職式
オリエン
テーション



フォローアップ研修
5月～11月

5月

輸血
肺理学療法
トランスファー
安全管理②
透析・内視鏡看護など



技術研修

3ヶ月節目評価
OSCE
4者面談

7月

5ヶ月振り返り
茶話会



糖尿病研修



OSCE

9月

11月

フォローアップ研修
5月～11月

感染管理②
ACLS
化学療法
多重課題など



ACLS

12月

肺理学療法

3月

1年目終了節目
評価OSCE
4者面談

4月

2年目にステップアップ

新人看護師一年間のあゆみ



【令和6年度 新人看護職員 集合教育研修スケジュール】

日	時間	研修項目	研修内容と目的
4/3(月)	8:30~9:15	辞令交付(正規職員)	講堂で院長より辞令交付を受ける 代表者1名
	9:15~	看護部長挨拶	部長より全員に辞令交付 部署発表
		研修オリエンテーション	就職時研修オリエンテーション 周知事項、配布物配り
	11:15~12:15	休憩	昼食(学生休憩室) 12:15~歓迎会準備
	12:30~	歓迎会	
	13:30~15:45		明日からの研修持ち回り担当について、周知事項等 病棟業務・病棟オリエンテーション・写真撮影
16:00~17:15		防火訓練	院内の防火設備を見学理解する 消防訓練を体験する ※会議室集合※
4/4(火)	8:30~17:15	坂出市職員合同研修	地方公務員としての服務規程、情報管理、人権問題を理解する 移動手段は徒歩(昼食は各自)
	12:40~	育成委員会	
4/5(水)	8:30~8:55	医事課業務	事務局・医事課の業務と役割を理解する
	8:55~9:20	庶務課業務	坂出市行政の各部門の業務と役割を理解する 行政の各部門と病院との関係を理解する
	9:20~9:30	睡会周知	むつみ会についてお知らせ
	9:40~10:30	滅菌物取扱い手術室について	中材・手術室業務、滅菌物取扱いについて学ぶ
	10:30~11:30	抑制・認知症	認知症の基本と抑制、方法・記録について学ぶ
	11:30~	休憩	昼食(12時まで講堂使用可)
	13:00~17:15	坂出市職員合同研修	地方公務員としての服務規程、情報管理、人権問題を理解する 移動手段は徒歩(昼食は各自)

4/6(木)	8:30~10:20	褥瘡	褥瘡予防、褥瘡発生時の看護、記録について学ぶ
	10:20~10:50	挨拶	新人看護師としての言葉遣い、身だしなみ、態度を理解する。
	11:00~12:15	医療安全 守秘義務	安全管理の基本、インシデント報告の意味と必要性を理解する
	12:15~13:15	休憩	昼食(講堂)
	13:15~13:45	看護記録	POS・記録の書き方について学ぶ
	13:45~15:45	電子カルテ	電子カルテ操作・入力方法を習得する(PC各病棟に2台ずつ借りる) 電子カルテにおける情報収集方法、SOAP、サマリイについて学ぶ
	16:00~17:15	点検・吸引	穿刺部位・滴下方法 吸引について学ぶ
4/7(金)	8:30~10:30	感染管理①② COVID	スタンダードプリコーションを理解する 感染経路 別院内感染対策を理解する COVID
	10:30~11:10	NST	NSTとは、入院中の栄養管理、栄養補助食品、注入の種類、方法
	11:15~12:15	排泄ケア	オムツのあて方について(ベッド4台)
	12:15~13:15	休憩	昼食(講堂)
	13:15~15:15	薬局研修	注意を要する薬剤と副作用と正しい与薬方法を理解する 吸入器の種類と吸入療法を理解する 麻薬・毒薬・向精神薬の取り扱い方や管理方法を理解する
	15:15~16:15	化学療法	化学療法を知る
	16:15~17:15	放射線科	レントゲン・CT・MRI検査について理解する
4/10(月)	8:30~10:00	食事介助 嚥下評価 ポジショニング	食事介助・嚥下評価について学び、安全に食事介助を行うためのポジショニングを習得する
	10:00~11:00	口腔ケア	口腔ケアの目的と効果的な方法を理解する
	11:00~12:00	検査科研修	検査の種類・目的、注意点について理解する
	12:00~13:00	休憩	昼食(講堂)
	13:00~14:00	医療ガス	酸素の特性を学習し、危険回避の方法を理解する 酸素ボンベの正しい取り扱い方を習得する
	14:15~17:00	輸液ポンプ シリンジポンプ	輸液ポンプ(点滴)の操作が安全・確実にこなせ、管理方法が理解できる
4/11(火)	8:30~12:15	技術研修	採血、点滴、血液培養、皮下注射、CVポート穿刺を学ぶ。
	12:15~13:15	休憩	昼食(講堂)
	13:15~17:15	糖尿病看護	インスリン療法の見直しと糖尿病看護の実践について学ぶ インスリン療法、血糖測定の実践についての実技

入職後約2週間の
集合教育研修を経て
いざ！配属先へ



【令和6年度 新人看護職員 フォローアップ研修スケジュール】

日	時間	研修項目	研修内容	方法
4/4 (火)	12:40~	新人育成委員会		
4/27 (木)	9:30~16:30	新人看護職員研修	専門職業人 先輩看護師からのメッセージ 看護実践中の倫理	看護協会
5/3 (火)	12:40~	新人育成委員会		
5/10 (水) ベテラン研修	13:30~14:30	看護必要度	看護必要度の意味を理解し正しく入力が行なえる	講義/演習
	14:30~17:15	理学療法	聴診を中心とした肺理学療法を学ぶ	講義/演習
5/23 (火)	13:30~16:30	新人看護職員研修	今感じている事を語ろう ナースカフェ 社会人としての情報モラル、情報管理	看護協会
5/31 (水)	15:30~17:15	医療機器取扱方	心電図モニター	講義/演習
6/6 (火)	13:30~17:15	BLS	BLSを学ぶ(5人)	講義
6/13 (火)	13:30~17:15	BLS	BLSを学ぶ(6人)	講義
6/13 (火)	12:40~13:30	新人育成委員会		
6/17 (土)	13:00~17:15	病院組織と理念	年次報告会・目標発表会	聴講
6/20 (日)	13:30~14:30	輸血	輸血の種類・目的 投与時の注意点、運搬方法・マニュアルについて理解する	講義
	14:30~15:30	透析	透析看護の基本	講義/見学
	15:45~16:45	内視鏡検査	内視鏡検査の手順と実際	講義/見学
	16:45~17:15	衛生材料の経済	点滴・カテーテル類等のコスト管理	講義
6/27 (火)	13:30~16:30	新人看護職員研修	観察と記録	看護協会
7/20 (水)	9:30~12:30	新人看護職員研修	フィジカルアセスメント(基礎編)	看護協会
7/12 (水) できれば 14時以降 14時以降	8:30~11:00	理学療法	トランスファー	講義/演習
	11:15~12:15	安全管理	新人が起こしやすいヒヤリハット	講義

😊 1年かけてフォローアップ研修を開催

😊 他部署の同期と会ってリフレッシュも☆

7月 月上旬		3ヶ月目節目評価	達成度自己評価の発表 振り返りレポート発表	面接
7/18 (火)	12:40~	新人育成委員会		
8/24 (水)	13:00~16:30	新人看護職員研修	ストレスへの対処 私の看護感 ~なりたいたい自分の発見・キャリアを考える~	看護協会
9/5 (火)	13:15~17:15	急変時救命処置	ACLS 1回目	演習
9/12 (火)	13:15~17:15	急変時救命処置	ACLS 2回目	演習
10/10 (日)	8:30~17:15	新入者後期研修	AM:座学 PM:防災作業	
10/25 (水)	9:30~11:00	薬剤	水・電解質 輸液について学ぶ	講義
	11:00~12:00	感染管理	感染管理について学ぶ	講義
11/14 (火)	13:15~17:15	救急看護	V60、ネーザルハイフロー	講義/演習
	8:30~12:15	皮膚障害	医原性褥瘡、ドレッシングの使い分け おむつかぶれの対応	講義
11/7 (火)	13:15~17:15	糖尿病看護	糖尿病看護卒後6ヶ月目の確認作業	講義
	13:15~17:15	多重課題	多重課題について学ぶ	演習



感染管理認定看護師による感染対策

感染対策も
ばっちり習得



作業療法師によるポジショニング



安楽な体位で
褥創予防も



歯科衛生士による口腔ケア講座



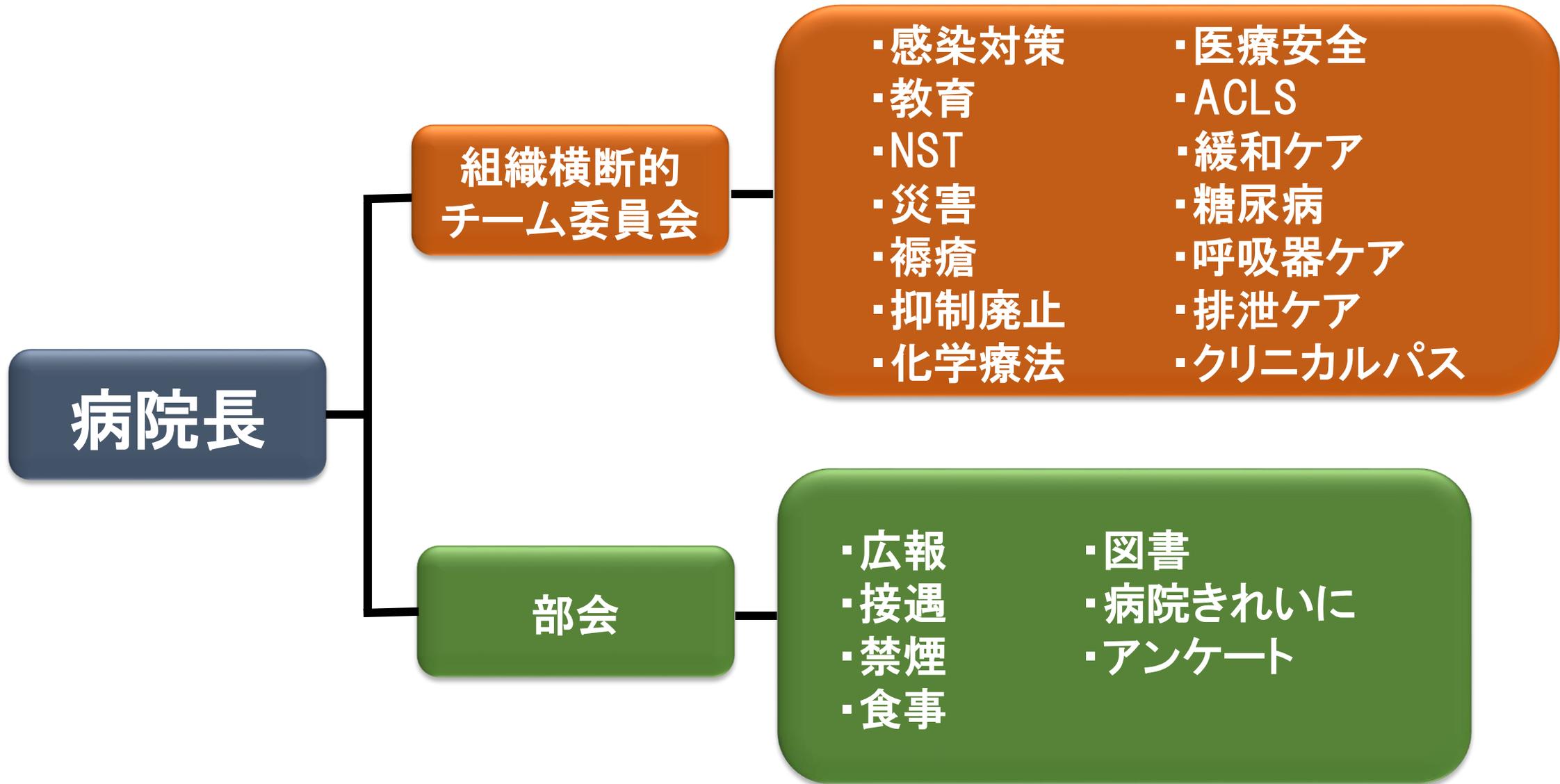
メーカーによる医療機器取り扱い講座



病棟に出る前に
しっかり手順を覚えましょう

健康の維持・増進に
口腔ケアは大切よ



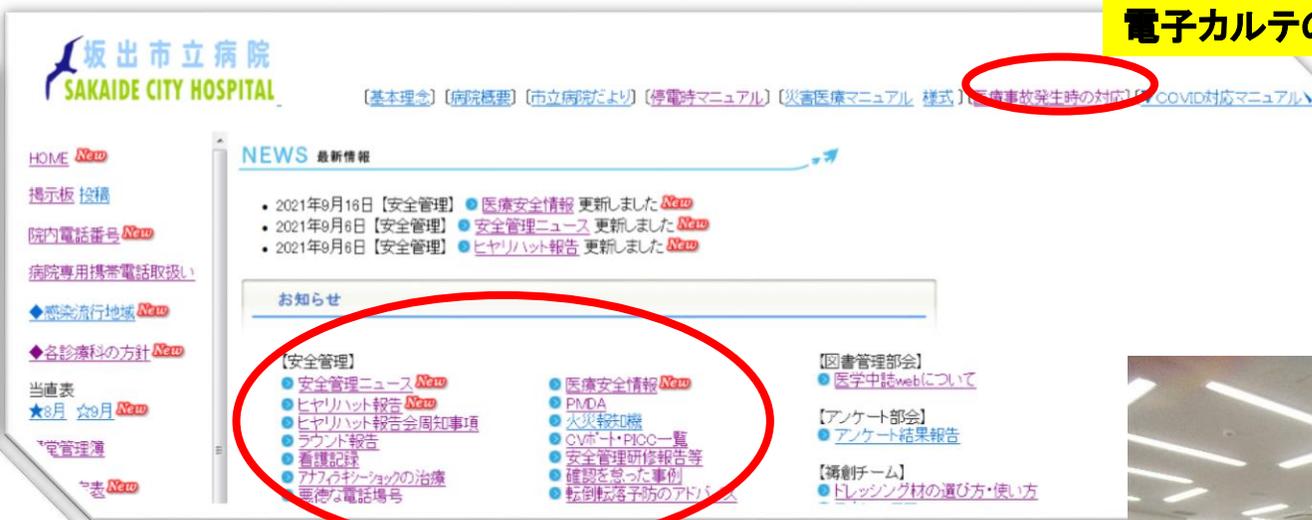


2年目からはさまざまなチーム・部会で活躍の場を広げよう

安全管理チーム

- ・報告は院内端末で、いつでも、どこでも
- ・ニュース・統計・など掲示板でいつでも閲覧ができる
- ・安全管理マニュアルはイントラネットの「院内マニュアル」で確認ができる

ひやりはっと報告書
電子カルテの患者画面でも入力できる



ひやりはっと報告会・研修会適宜行っています
「密」を避けるため、eラーニング視聴を実施



感染対策チーム

職員教育



防護用具の着脱訓練や研修会を開催

院内ラウンド

4S 2021/02/22 竹村・大林・中井・高橋

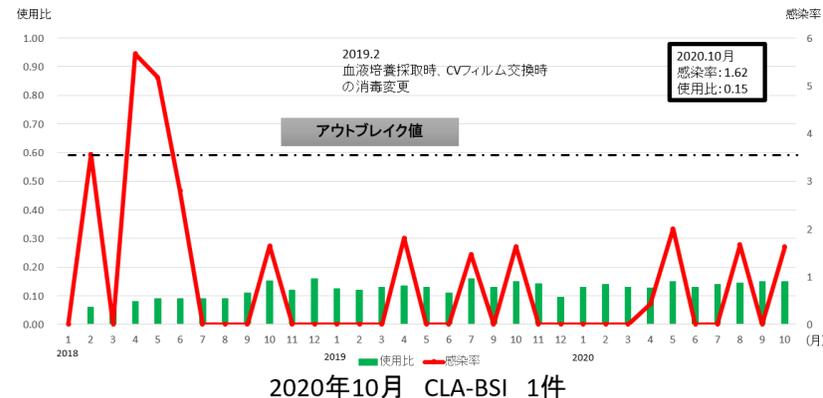
【ICT 環境ラウンド結果のお知らせ】
○：できている ×：できていない -：該当なし

項目	実施	コメント
輸液管理		
① 点滴作業者の表面は清潔であり不要なものを置いていない	○	
② ミキシング台消毒チェック表に記録漏れがない	○	
③ 針廃棄容器にはミキシングに使用した針のみ廃棄している	○	
④ 環境整備用クロスの蓋が閉まっている	×	話所内にて
⑤ インスリンの使用期限（開封後2ヶ月）が守られている	×	話所へ開封あるも目付なし
滅菌物（包交車含む）		
⑥ 床から30cm以上距離を置いて保管している	○	
⑦ 滅菌物を折り曲げたり輪ゴムで留めたりしていない	○	
⑧ 滅菌・不潔の区分を明確にしている	○	

毎週ラウンドを実施
不備があった場合は各部署へ
フィードバック

サーベイランス

中心ライン関連血流感染率と器具使用比の推移



毎月感染率を確認し、感染率が上昇した場合はすぐに介入

職業感染対策



ワクチン接種を行い、職員の感染を防ぐ

院内で起こる様々な感染症から患者、家族、
職員の安全を守るために日々活動しています

抑制・認知症チーム

抑制基準順守のラウンド・指導風景



抑制用具種類



看護師抑制体験



CDEチーム

経験年数
2年以上

日本糖尿病療養指導士

透析業務経験年数
2年以上

透析技術認定士

経験年数
5年以上

看護師特定行為

経験年数5年以上
そのうち3年以上は
特定の認定看護分野の実務研修

糖尿病看護認定看護師

糖尿病専門です

CDE (Certified diabetes educator) チーム

看護師3(8)名
フットケア

検査技師
(1)名

血糖測定指導

理学療法士2(1)名
運動指導

薬剤師(1)名
インスリン注射指導

専門医1(1)名

管理栄養士
(1)名 栄養指導

Since 2003. October

※糖尿病療養指導士
有資格者合計5名



フットケア外来



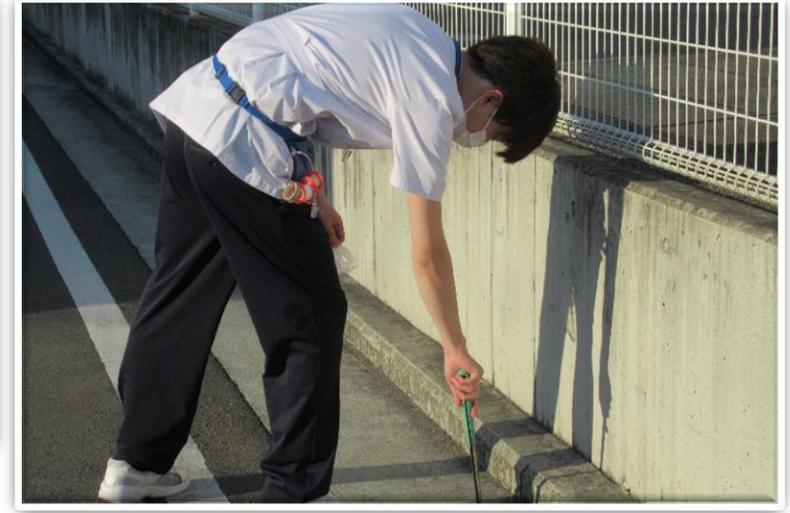
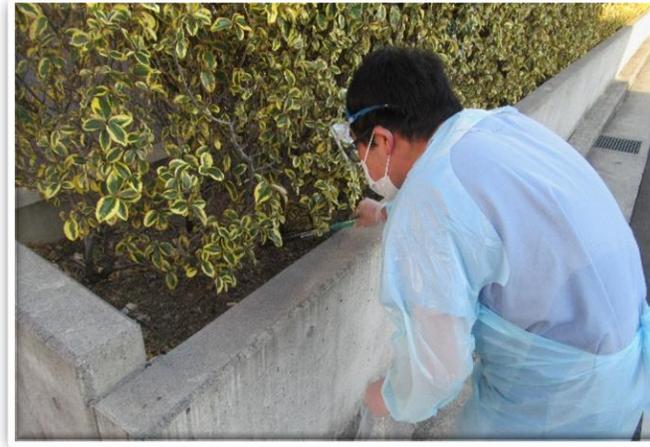
糖尿病教室

禁煙チーム



敷地内禁煙の推進
職員、患者の喫煙率低下に向け活動中

禁煙チームを中心に月に1度全職員による
ラウンド&清掃
病院周辺から近隣地域までを隅々お掃除！



地域住民の方々が安心できる病院作りに努めています！

褥瘡対策チーム

1回/週 医師を含むメンバーによる褥瘡回診



医師

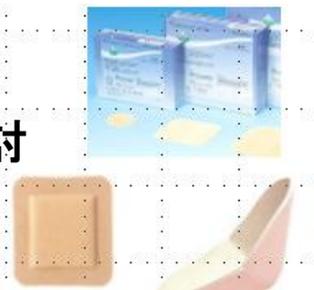
皮膚・排泄ケア
認定看護師

リハビリ

病棟看護師



処置方法の検討



褥瘡管理のフローチャート



ポジショニング



マットレスの選択



入院患者様の褥瘡発生予防や褥瘡の早期治療を目指して多職種で活動しています

排泄ケアチーム

- ・1回/週 排尿自立にむけたカンファレンス
- ・ブラダースキャンを用いた残尿測定
- ・排尿日誌
- ・導尿・骨盤底筋体操指導
- ・排泄用具の選び方・使用方法の指導



排尿自立支援フローチャート・計画書

①患者の抽出

②情報収集

- ・排尿日誌
- ・残尿測定

③計画策定

④排尿ケアの実施、評価

- ・排尿誘導
- ・生活指導
- ・排尿に関する動作訓練
- ・薬物療法など

		スコア	0	1	2
入院前	移行:		<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> ほとんど介助
	トイレ動作:		<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> ほとんど介助
	尿器の使用:		<input type="checkbox"/> なし/自己管理	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> ほとんど介助
	パッド/おむつの使用:		<input type="checkbox"/> なし/自己管理	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> ほとんど介助
評価時	カテーテルの使用:		<input type="checkbox"/> なし/自己管理	<input type="checkbox"/> 導尿(要介助)	<input type="checkbox"/> 尿道留置カテーテル
	移行:		<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> ほとんど介助
	トイレ動作:		<input type="checkbox"/> 自立	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> ほとんど介助
	尿器の使用:		<input type="checkbox"/> なし/自己管理	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> ほとんど介助
下部尿路機能	パッド/おむつの使用:		<input type="checkbox"/> なし/自己管理	<input type="checkbox"/> 一部介助	<input type="checkbox"/> ほとんど介助
	カテーテルの使用:		<input type="checkbox"/> なし/自己管理	<input type="checkbox"/> 導尿(要介助)	<input type="checkbox"/> 尿道留置カテーテル
	尿意の自覚:		<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> 一部なし	<input type="checkbox"/> ほとんどなし
	尿失禁:		<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 一部失禁	<input type="checkbox"/> ほとんど失禁
	24時間排尿回数(/日):		<input type="checkbox"/> ~7回	<input type="checkbox"/> 8~14回	<input type="checkbox"/> 15回~
平均1回排尿量(/ml):		<input type="checkbox"/> 200ml~	<input type="checkbox"/> 100~199ml	<input type="checkbox"/> ~99ml	
残尿量(/ml):		<input type="checkbox"/> ~49ml	<input type="checkbox"/> 50~199ml	<input type="checkbox"/> 200ml~	
排尿自立指導の必要性:		<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし		

2.排尿自立に向けた計画策定 <排尿ケアアセスメント>

<包括的排尿ケア計画>

看護計画	項目		計画
	排尿自立	下部尿路機能	
リハビリテーション	誘尿・尿失禁		
	尿閉/尿閉困難		
	尿意の問題		
薬物療法			
泌尿器科による精密・治療			

尿道留置カテーテル抜去後に尿失禁や尿閉、残尿がある方に対して排泄用具の工夫などを行ない問題なくトイレで排泄できるように援助しています

ACLSチーム



・ACLSチームでは、毎月第1、3月曜日に各病棟のモニターラウンドをしています。
今後RRTチームの発足を目指しています。

- ・病院内ではAHABLSプロバイダーコースを月に1回開催しており、当院以外からも受講生が受けにきてくれます
- ・院内教育で、全職員にBLS講習会を行っています(感染状況に応じて)
- ・新人研修も年2回BLS講習会、ACLS講習会をおこなっています)



災害対策チーム

病院に勤める多職種と 病院に関わる地域の他職種と

協力し「災害対策能力の向上」に努めています。

私達と一緒にチーム活動しませんか？



多職種で災害対策に関わる職員教育や、総合訓練、設備整理を行っています。



認定看護師

特定
看護師

特定
看護師

6分野7名の認定看護師が
活動中

うち救急認定看護師は
「救急パッケージ」
糖尿病認定看護師は
「血糖コントロールに係る薬
剤投与関連および水分管理」
の**特定看護師**として活動中

感染管理認定看護師

「患者さんが安心して治療を受けられるように」
「職員が安心して仕事ができるように」病院に関わるすべての人を感染から守る

救急看護認定看護師

病態の緊急度・重症を基軸に病態を判断

糖尿病看護認定看護師

ゆっくりと無理なく療養生活を送るために患者さんにあった方法を一緒に考え
糖尿病患者さんのよき伴走者となれるように努める

がん化学療法看護認定看護師

抗がん剤治療を受ける患者さんとご家族が安心して治療が受けられるように
サポートをする

皮膚排泄ケア認定看護師

褥創の悪化の防止やケアをストーマの管理もサポートしていく

訪問看護認定看護師

「住み慣れた自宅でそのひとらしく」安心した療養生活が送れるように患者さんと
ご家族に寄り添う

福利厚生



主要手当	時間外手当・夜勤手当・特殊勤務手当等
その他諸手当	賞与(2回/年 約4.5ヶ月)・退職金制度・通勤手当・扶養手当・住居手当・4週8休制・有給休暇・育児休暇・病気休暇・介護休暇等
教育支援制度	キャリアアップの為の研修・資格取得支援制度等
福利厚生	共済年金制度・育児休業手当金等

看護師	基本給
大学卒	257,100円
短大3年過程卒	253,100円
短大2年過程卒	249,400円

基本給は最終学歴・職種・給与改定等により変更することあり

試験日程および募集期間

一時試験 令和7年6月初旬予定

詳細は病院HP・坂出市広報等に4月以降掲載し
受け付け開始予定

問い合わせ先(平日9時~17時)

〒762-8550

香川県坂出市寿町3丁目1番2号

TEL:0877-46-5131

FAX:0877-46-2377

担当者:看護部長 北村 地春

一緒に働けるのを
楽しみに
しています☆

